

# **Ⅱ 拠点館事業**

**平成 22 年度 市直営事業実績**

## 1 生涯学習事業研究

生涯学習事業の現代的課題について、具体の先進的事業の事例研究として「調査」・「研究」・「分析評価」・「成果の活用」等を実施する。

### (1) 若者によるまちづくり実践塾

地域や社会との接点が少なく、活動範囲も学校や職場が中心となり、地域の関心や人間関係の希薄になりがちといわれている若者の「自分づくり」を支援すると同時に、今後のまちづくりを担う若者にも、地域づくり等への関心を持ってもらい、参加を促すことにより、地域活動が活性化されることを目的として、20代・30代の若者を対象とした講座を各区中央市民センターでそれぞれ実施した。

#### ①「情報屋台村―はじめの一步」

＜青葉区中央市民センター＞（受講生9名 大学生、社会人他）

意欲はあっても情報の取得方法や手立てを見つけない若者に、自ら活動を行うことができるための情報提供・取得を目的とした『情報カフェ』の設置を企画。今年度は将来的に常設の『情報カフェ』設置を目的として、イベントとなる「情報屋台村」を実施し、地域で活動している団体と若者達をつなぐ場を設定した。

#### ②「EAST プロジェクト―若者によるまち育て実践塾」

＜中央市民センター(宮城野区対象)＞

（受講生21名 東口で就労、就学している社会人、専門学校生他）

「東口界隈の仲間を作る⇒東口界隈の良さを知る⇒東口界隈の良さを提案する」という連続講座を「まち育て実践塾サポーター」と連携協働しながら展開し、「まち育て活動のロールモデル」となるようなプログラミングのプランニングとプレゼンテーションを試みる活動を行った。

#### ③「ヤングエンパワーメント講座」

＜若林区中央市民センター＞（受講生17名 大学生他）

若林区の中でも歴史の古い荒町商店街を住民と若者が一緒になって活性化していくことを目的として、若者が荒町商店街の地域の活動に参加、また商店街の利用者にアンケートをとり、それをまとめて商店街の人たちに提言するなどの活動を行った。

#### ④「若者情報発信プロジェクト」

＜太白区中央市民センター＞（受講生32名 大学生他）

太白区で活動する大学生企画員 IMAYO!!を中心に事業を通じたネットワーク作りをすることで、仙台の若者の情報が集まり発信し、双方向に交流できる場を作ることを目的として、1年を通して受講生が企画したさまざまな事業(講座)を実施した。

#### ⑤「若者によるまちづくり実践塾【泉区版】」

＜泉区中央市民センター＞（受講生22名 大学生）

若者と地域で活動している団体等をつなぐことを目的として、受講生が泉区内をより活性化するための事業を企画し、地域団体に対してプレゼンテーションを行った。

## ⑥「若者によるまちづくり実践塾」報告会（フォーラム）

### ＜中央市民センター＞

「若者の地域活動参加の推進」の一環として、各区中央市民センターの「若者によるまちづくり実践塾」の報告会を開催した。

報告会では、各区中央市民センターの受講生が中心となって事業の成果や課題などについて発表したほか、支援委員によるアドバイス等も行った。

開催日	内容	会場	参加人数
10月17日(日)	趣旨説明 各区事業内容の説明 質疑応答、講評ほか	中央市民センター	23人
12月19日(日)	趣旨説明 「若者によるまちづくり実践塾」各区講座参加者とフォーラム委員との意見交換会	中央市民センター	46人
2月11日(金)	受講者を中心とした事業報告会及びフォーラム委員との意見交換会	仙台市市民活動サポートセンター 市民活動シアター	75人

### ＜支援委員＞

阿部 清人氏（FM いずみ 取締役事業部長）

小松 州子氏（仙台市市民活動サポートセンター センター長）

澤村 隆太氏（東北福祉大学 総合福祉学部 4年）

中山 聖子氏（特定非営利活動法人ハーベスト 代表理事）

八巻 寿文氏（せんだい演劇工房 10・BOX 工房長）

## （2）学び直しに係る高等教育機関との連携調査

職に係るスキルアップの支援事業の有効的な実施を目的として、高等教育機関と連携しながら、成人の現状を把握していくもの。把握した内容により次年度に向けて支援事業の企画を行う。

### ◎ 事業例 子育て中の皆さんへ～就労チャレンジ講座

#### ＜中央市民センター＞（全4回開催、延べ45人参加）

平成22年度は、概ね1から3年後くらいに就労を考えている子育て世代を対象に、「キャリアサポート仙台」の協力を得て、自分や社会の現状を知ることを通じた就労準備の支援を実施した。

開催日	テーマ
11月26日(金)	自分を知ろう！
12月3日(金)	社会を知ろう！
12月9日(木)	コミュニケーション力を身につけよう！
12月17日(金)	個人相談・交流会

### (3) 地域連携事業事例研究

#### ◎ 事業例 商店街活性化のための学習支援事業

＜青葉区中央市民センター＞（年間 36 回実施、延べ 570 人参加）

商店街住民の地域活性化に向けた学び（ワークショップ等）への支援。

中心市街地エリアを対象地域とした学習支援活動の一環として、中央市場商業協同組合と連携し、平成 22 年度は、「壺式参（いろは）横丁」の住民が自ら活性化に向けて活動を進めるための会議やワークショップ等への支援を行った。今後は地区館による日常的支援に移行していく。

### (4) 学習成果社会還元事例研究

#### ◎ 事業例 まなびごっこ

＜若林区中央市民センター＞（年間 124 回実施、延べ 3,180 人参加）

区民を対象に、区内在住の高齢者が豊かな経験や知識・技術を生かした学習機会を提供するために、「リーダー養成講座」で養成したリーダーによる各種講座「まなびごっこ」を実施した。

小物作り、茶道教室、囲碁教室、読書の集い、パソコン教室、俳句教室、音楽鑑賞、映画上映、活花教室、シニア教室（すずめ踊り）など

#### ◎ 事業例 宮城大学食産業学部連携共催事業

＜太白区中央市民センター＞（全 3 回開催、延べ 130 人参加）

宮城大学食産業学部の協力を得て、市民がそれぞれのライフステージやライフスタイルに応じて、食に関する知識や実践行動を獲得できる講座を開催した。

開催日	内容	講師
10 月 31 日(日)	食育講演会 卵と健康 －卵が秘める「なぞ」を解く－	宮城大学食産業学部 准教授 石川伸一 氏
11 月 20 日(土)	楽しく学ぶ食育講座 (パウンドケーキ)	宮城大学食産業学部 教授 石田光晴 氏
11 月 27 日(土)	楽しく学ぶ食育講座 (笹かまぼこ、さつま揚げ)	宮城大学食産業学部 教授 西川正純 氏

### (5) 市民企画事業事例研究

#### ◎ 事業例 I MAYO!!

＜太白区中央市民センター＞（年間 33 回実施、延べ 1、150 人参加）

長町地区の活性化を目指し、大学生の企画により、若者参加型、地域交流型、異世代交流型講座を開催した。

##### ＜主な活動内容＞

- ・ 職場体験の中学生の事業企画体験支援
- ・ 財団事業「ながまちっこ倶楽部 プチかがくじっけん」支援
- ・ 「ガチオニ!!2010」（長町まちあるき、あすと長町での鬼ごっこ、交流）
- ・ 交流フェスタ参加（スタンプラリーの実施）
- ・ コンサート「ほしふる夜の音楽祭」開催

- ・太白綱とり物語(スタッフとして参加)
- ・かしわCITY(スタッフとして参加)
- ・スポーツ大会開催(卓球・バドミントンなど)

### ◎ 事業例 たいはく子育て支援ネットワーク事業

＜太白区中央市民センター＞(年間12回実施、延べ629人参加)

太白区内の子育て支援団体、グループの協働により地域の子育て力を高め、親の育児力をアップするため、地域に子育て支援ネットワークができる環境づくりを推進する。

ネットワーク参加者同士の情報交換や交流ができる機会を提供し、子育て支援事業の活発化を図る。

企画会開催、親子ひろば支援、家庭教育講演会等を開催。

## 2 広域規模の学習支援

### (1) 広域規模の学習プログラムの実施

全市・区規模の学習支援、場合によっては複数の区の連携による取り組みを推進する。市政各般の領域に係る施策、市民の課題ニーズを考慮するとともに、地域に濃淡なく生涯学習が行われるよう学習プログラムをつくり、実施する。

#### ① 我が子と向き合う講座 <中央市民センター>

社会情勢の不安から大人にもゆとりがなく、自信のないまま子育てに関わる保護者が増えている。特に少子高齢化社会の中では、急激な社会情勢の変化に伴い、我が子といえども子育ての関わり方が難しいと感じる大人も少なくない。そこで子どもたちの特徴をいろいろな視点から学び、子育ての一助とするための講座を実施している。

#### <講座内容>

開催日	テーマ	講師	参加者数
第1回 11月13日 (土)	「個育ちと子育て」 疲れているお父さん、お母さん方へ	HEAL ホリテック教育実践研究所 所長 金香百合氏 共催：(特活冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク、宮城野区社会福祉協議会)	24人
第2回 11月20日 (土)	「転ばぬ先の家庭教育！」 ～中1ギャップや不登校を防ぐために	NPO 法人ミヤギユースセンター 代表 土佐 昭一郎氏	28人
第3回 11月27日 (土)	「いざ、ハローワーク!？」 夢の実現と進路のための 家庭内サポート術	キャリアプランニング(株) 代表取締役 桑名 暢氏	26人
合 計			78人

## ② 仙台明治青年大学 <中央市民センター>

地区市民センターの老壮大学やシルバーセンターのせんだい豊齢学園を修了した高齢者（61歳以上の仙台市在住者）が学習をさらに深め、豊かな社会生活を営めるよう、自主的学習意欲の向上が図れるような学習会や大学祭などを開催する。本科生として6年間、その後研究生として引き続き籍を置くことができる。平成22年度は新入生70人が入学し、在籍者数804人となった。

### <主な活動>

活動	活動内容	年間回数	参加延人数
学習会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○定期講座 太白区文化センター楽楽楽ホールを会場に、年間16回開催。1回あたりの平均出席者数は523人であった。政治経済、文化芸能、環境、健康などをテーマに、外部講師を依頼し実施した。</li> <li>○野外活動（1回 73人） 山形県上山・寒河江方面</li> <li>○対話集会（2回 630人） 「今検討すべき大学全体の最重要課題は？」をテーマに、学生間で意見交換を行った。</li> <li>○大学祭（3回 1,238人） 楽楽楽ホール、仙台市中央市民センターを会場に実施。サークル団体の活動発表の場となっている。</li> <li>○式典（3回） ・入学式、開講式　・新年の集い （「修了・閉講式」は、東日本大震災の影響により未実施）</li> </ul>	25	10,477
広報活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生間の情報共有を促進するため、学内広報誌「団欒」を発刊。</li> <li>・文芸誌「老学文苑」の発刊</li> </ul>	—	—
ボランティア活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣小学校、児童館で昔遊びや囲碁・将棋、七夕飾り作り等を指導。</li> <li>・市民センター事業への協力や外部からの要請にも対応してきた。</li> <li>・学習会の度にワンコイン募金活動を行っている。</li> </ul>	—	—

## ③ 秋の子どもの日事業

秋休み期間中のこどもの居場所作りとして、各区拠点館で子供向け事業を実施した。

開催日	主催館名	内容	参加者人数
10月9日(土)	青葉区中央市民センター	子ども広場 ～サイエンスフェスティバル'10 楽しみながら科学に親しむ見本市(いろいろな科学の実験など)を開催	326
10月9日(土)	中央市民センター(宮城野区対象)	わくわくどきどきJapan体験 日本の文化と歴史を見て、ふれて、つくって、遊ぶ体験コーナーを設置。(昔の遊び・土人形づくり、和太鼓、日本の踊り等)	200

10月10日(日)	若林区中央市民センター	ワカチュウ 子どもランド クラフトコーナー、茶道体験、バリアフリースポーツ「ボッチャ」体験、子ども映画会、らくがきパラダイス、炎のやきやきコーナーでの炭火焼体験、試食コーナーを設置	300
10月13日(水)	太白区中央市民センター	“秋休み太白こどもチャレンジタウン 2010” 体育館を会場に、昔遊び、人間双六、89ers の選手とのふれあいコーナー等を設置	281
10月11日(月)	泉区中央市民センター	飛び出そう！ 宇宙へ JAXA 職員による宇宙をテーマにした講演とサイエンスレンジャーによる面白科学工作	50

#### ④ その他の主な事業

館名	事業名	内容	開催日	参加 延人数
青葉区中央市民センター	子どものための日本語講座	在仙の外国籍子女及び帰国子女対象の日本語習得のための事業を実施した。	年間 34 回 開催	691
	せんだい日本語講座	在仙の外国籍生活者対象の日本語習得のための事業を実施した。	年間 143 回開催	6,788
若林区中央市民センター	家庭教育講座講演会	医師・産業医を講師に迎えて、親子関係について、家庭でのコミュニケーションの取り方の大切さや傾聴の方法、家庭でのストレスなどについて学ぶ機会を提供した。	1 月 22 日	11
	区内市民センター連携モデル事業 (ザリガニ釣り)	地区市民センター単独では困難であったネットワークの構築や地域資源の掘り起こしを行い今後の社会教育プログラムづくりの参考に資するため、区内の住民等を対象に、区中央市民センターと地区市民センターの連携(共催)によるモデル事業として「ザリガニ釣り」を実施した。	7 月 25 日	58
	区内市民センター連携モデル事業 (若林区民文化セミナー)	若林区内には、様々な文化・歴史・自然などの地域資源が豊かに存在している。これらの地域の隠れた魅力を再発見し、これらの資源を活用した地域づくりを行うため、地区市民センターとの連携による「若林区民文化セミナー」を実施した。	2 月 27 日	141
太白区中央市民センター	コミュニティFM連携まちづくり人材育成事業	生涯学習の事業や、地域情報等の情報収集方法や番組作りを市民が学ぶ機会をつくる。	3 月 1 日	25
	高校生企画講座 「専門高校って！」	高校生が、学習成果を発表できる講座を企画し、市民センターを会場に地域に紹介する。	9 月 25 日 12 月 18 日 1 月 8 日	118

泉区中央 市民センタ ー	泉環境まつり	「泉環境フォーラム」と連携し、泉区役所前市民広場を会場に、楽しく身近に環境問題を考えるイベント(まつり)を開催した。	5月29日	3,483
	泉環境フォーラム 運営支援	環境問題に取り組む市民団体・企業・学校・行政機関で組織する「泉環境フォーラム」の運営を支援し力量を高めながら、地域に「エコなまちづくり」を定着させ、市民協働推進と賑わい創出を図った。	4月15日 5月12日 6月4日 9月15日 11月16日 1月20日 3月9日	176

## (2) ボランティア養成等人材育成

### ① 託児ボランティア養成

#### <中央市民センター>

「いつでも」「どこでも」「誰でも」学習できる「学びのバリアフリー事業」の一環として、子育て中の保護者が安心して学習できるように講座に託児を付設している。

託児付き事業の託児室は、市民参画による市民のためのものとしてボランティアの主體的な運営を前提としており、その中で活躍する託児ボランティアの養成と育成及び支援のための事業を市民センターで実施している。

#### <研修内容>

事業名	内容	開催日	受講者 延人数
託児ボランティア 養成講座	市民センター託児ボランティアとしての活動に必要な知識や技術を学ぶ。 ・オリエンテーション 「託児ボランティアとは」 ・講話、実技「子どもを取り巻く環境①」 講師:支倉保育所 ・移動研修「子どもを取り巻く環境②」 仙台市支倉保育所見学 ・講話「子どもの病気と怪我」 講師:宮城野区保健福祉センター家庭健康課 ・話し合い、実技 「これからの活動に向けて」	8月31日 9月7日 9月16日 9月28日 10月5日	66
託児ボランティア 養成講座 in 泉	より地域に密着したボランティアを育成するため、区中央市民センターを会場として開催。 ・オリエンテーション 「託児ボランティアとは」 ・講話、実技「子どもを取り巻く環境①」 講師:長命ヶ丘保育所 ・移動研修「子どもを取り巻く環境②」 仙台市長命ヶ丘保育所見学 ・講話「子どもの病気と怪我」 講師:泉区保健福祉センター家庭健康課 ・話し合い、実技 「これからの活動に向けて」	2月2日 2月9日 2月16日 2月23日 3月2日	116

託児ボランティア フォローアップ研 修	より質の高い託児室運営のため、託児ボランティア の資質や技術向上に役立つ研修を実施。 ・年齢に合わせた実践的な手遊び等と保育所の現 状 講師：蒲町保育所 地域子育て支援室 職員 ・発達障害を疑われる子どもの基礎的知識と対処方 法 ・2歳前後の子どもの保育についての現状と問題点 講師：仙台市立町たんぼぼホーム園長 仙台市上飯田たんぼぼホーム園長	6月15日 11月30日	98
託児ボランティア 活動支援 (連絡会・調整会 の開催)	市民センターで養成された託児ボランティアに対 し、連絡会、託児調整会等の開催により、日常の活 動を支援する。	4月13日 10月19日 3月16日	107

### <託児ボランティアグループ一覧> (平成23年3月現在)

グループ名	設立年月日	最寄の市民センター	会員数
さくらんぼ	H14.5.8	青葉区中央市民センター	3
ひまわり	H9.8.1	水の森市民センター	10
プーさん	H3.1.1	水の森市民センター	5
てっこの会	H6.4	水の森市民センター	13
ポッケの会	H2.3.25	広瀬市民センター	12
アリスの会	H5.7	中央市民センター	7
ぐるんぼ	H18.12	中央市民センター	9
くれよん	H20.3	中央市民センター	6
にんじん	S59.7.9	東部市民センター	8
ハイジ	H22.4	若林区中央市民センター	6
クリップ	H9.4.1	六郷市民センター	9
でんでんむし	H12.3.22	太白区中央市民センター	9
こんぺいとう	H7.10.1	茂庭台市民センター	3
たんぼぼ	H4	富沢市民センター	8
ちゅうりっぷ	H13.3.14	寺岡市民センター	16
キャンディ	H22.4	南光台市民センター	11
合計 16グループ / 会員数135人			

## ② 図書ボランティア養成

### <中央市民センター>

全市民センターのうち 29 館の図書室で、市民ボランティアの協力により図書の貸し出し等の運営を行っている。

中央市民センターでは、より身近で利用しやすい図書室環境の整備のため、図書ボランティアのスキルアップの機会として研修会を開催している。「子ども読書活動推進計画」の趣旨を汲み、市民センターや児童館などの各図書室で活動する方を対象に実施しており、意見交換などを通してボランティア同士の連携構築の機会ともなっている。

<研修内容>

開催日	内 容	講 師	受講者数
2月1日 (火)	「図書ボランティアとしての心構えと役割」 「人がどんどん集まる図書室を目指して」 図書室の環境づくり、来館者への声かけ など	仙台市民図書館 中川美佳氏 鴨原明子氏	27人
2月8日 (火)	「人を引き付けるための読み聞かせセルフチェック術！」 自分の読み聞かせのセルフチェック、お勧めの本の紹介 など	仙台市民図書館 中川美佳氏 武澤奈津子氏	61人
2月15日 (火)	「ワクワクする読み聞かせの場づくり」 ものがたりの世界を広げる舞台演出の工夫	せんだい演劇工房 10-BOX 工房長 八巻寿文氏ほか	61人
合 計			149人

<図書ボランティア一覧> (平成22年3月末現在)

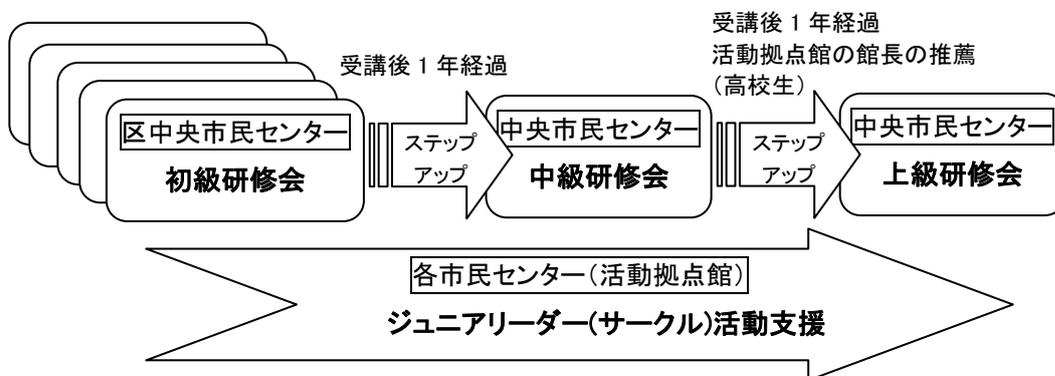
グループ名	活動館	ボランティア人数
カンナの会	福沢市民センター	14
図書ボランティアぽけっと	三本松市民センター	7
葉の会	落合市民センター	19
(グループ名なし)	片平市民センター	7
(グループ名なし)	水の森市民センター	24
ひまわり	貝ヶ森市民センター	10
中山児童館図書ボランティア	中山市民センター	9
コスモス文庫	大沢市民センター	14
図書ボランティアサークル「たんぽぽ」	吉成市民センター	12
(グループ名なし)	木町通市民センター	10
しおりの会	岩切市民センター	13
田子図書ボランティア	田子市民センター	6
芽ぐみ 他	東部市民センター	7
かすみそう	高砂市民センター	13
図書ボランティアみちくさ	荒町市民センター	10
図書ボランティア	七郷市民センター	12
図書ボランティア	沖野市民センター	8
若林子育て支援クラブふぁみーゆ	若林市民センター	20
ブックスフレンド中田	中田市民センター	18
(グループ名なし)	八木山市民センター	45
(グループ名なし)	山田市民センター	14
富沢市民センター図書ボランティアの会	富沢市民センター	40
東中田図書ボランティア	東中田市民センター	7
(グループ名なし)	茂庭台市民センター	13
(グループ名なし)	西多賀市民センター	16
図書ボランティアコスモス	八本松市民センター	12
ブックポケット	柳生市民センター	10
(グループ名なし)	松森市民センター	12
そよかぜ	桂市民センター	8
合計 29グループ / ボランティア数410人		

### ③ ジュニアリーダー育成・支援

ジュニアリーダーとは、青少年ボランティア活動の一環として、仙台市教育委員会の支援を受け各市民センターを拠点として活動している中学生・高校生のこと。

ジュニアリーダーの主な活動内容は、地域の子ども会活動を活性化するための支援であり、このような活動を通して、地域全体の活性化に貢献している。また、子供を対象としたイベントの企画・実施やその他のボランティア活動にも積極的に取り組んでおり、こうした活動が、ジュニアリーダー自身の人格形成にも役立っている。

市民センターでは、ジュニアリーダーを育成するために、各区中央市民センターにおいて初心者を対象とした初級研修会、中央市民センターにおいてステップアップ研修となる中級研修会・上級研修会を実施している。さらに、ジュニアリーダーの活動の拠点となっている市民センターにおいては、活動の支援や、ジュニアリーダーを指導者とした事業を行っている。



市民センター全体を通して、ジュニアリーダー一人ひとりが段階的に認定を受けながら、子ども会活動全般についての専門的な知識や技能を身に付け、自覚と責任を持って活動できるように支援し、さらに地域とのつながりの中で活動するジュニアリーダーを支援することによって、子ども会をはじめとする地域の活動を活性化している。

#### <ジュニアリーダーサークルの主な活動>

自主企画（ジュニアと遊ぼう、交流会など）、定例会及び連絡会、各種研修会  
子ども会、市民センター、その他の機関からの要請による活動

- ・子ども会行事の実施及び企画の補助
- ・区民まつりへの参加
- ・市民センター事業への補助
- ・児童館行事のスタッフ など

#### ○ジュニアリーダー初級研修会

新たにジュニアリーダーを志す中学生・高校生に対し、青少年のボランティア活動をとおして、地域の子ども会活動の活性化を図るために必要な、基本的な知識と技術を習得する機会を提供する。

また、区内のジュニアリーダー相互と、新たにジュニアリーダーに加わる受講生との親睦を図り、今後の活動への意欲を高める。

主催館名	開催日	参加人数
青葉区中央市民センター	7月11日(日)	48
中央市民センター(宮城野区内対象)	8月8日(日)	27
若林区中央市民センター	12月19日(日)	25
太白区中央市民センター	6月26日(土)	46
泉区中央市民センター	12月12日(日)	20

### ○ジュニアリーダー中級研修会

地域の子ども会の活性化と青少年のボランティア活動を積極的に推進するため、初級研修会を修了し、引き続きジュニアリーダーとして活動を行なっている中学生および高校生で、市民センターの推薦を受けた者を対象に、より高度な知識と技術を習得するための研修を行なう。

＜仙台市中央市民センター＞（共催：仙台市嘱託社会教育主事研究協議会）

7月10日(土)～11日(日) 参加者数 80人

- ・ジュニアリーダーの活動について
- ・効果的な話し合いの仕方
- ・広報紙の作り方
- ・集団活動の進め方
- ・安全に活動するために
- ・子ども会とレクリエーション活動

### ○ジュニアリーダー上級研修会

青少年のボランティア活動と地域の子ども会活動の一層の振興を図るために、仙台市ジュニアリーダー全体をまとめ、リードする立場に立つべき高校生ジュニアリーダーの資質向上と技能の研鑽のための研修を行なう。

中級研修会を修了し、引き続きジュニアリーダーとして活動を行なっている高校生又は高校生の年齢に相当する者で、かつ活動実績・資質ともに上級リーダーとして適格であり、市民センターの推薦を受けられる者を対象とする。

＜仙台市中央市民センター＞（共催：仙台市嘱託社会教育主事研究協議会）

10月2日(土)～3日(日) 参加者数 72人

- ・ジュニアリーダーの活動について
- ・サークル活動(集団)運営のあり方
- ・安全に活動するために
- ・子ども会と野外活動について（実習：県民の森）

<ジュニアリーダーサークル及び活動拠点館一覧> (平成 22 年 9 月末現在)

区内連絡会	No	サークル名	登録人数	活動拠点館名
青葉区(70人) 連絡会『星のすなごけい』 (青葉区中央市民センター)	1	MRVCくまっこ	22	広瀬市民センター
	2	かめ吉	7	福沢市民センター
	3	朝実巣あかよばく	11	柏木市民センター
	4	SKY	13	中山市民センター
	5	みずの森ーダー'S	8	水の森市民センター
	6	Blue Leaf Spirits	9	青葉区中央市民センター
宮城野区(53人) 連絡会『Lovers』 (中央市民センター)	1	高砂フレンズクラブ	9	高砂市民センター
	2	岩切ガンキリーズ	4	岩切市民センター
	3	鶴ヶ谷YOURSELF	22	鶴ヶ谷市民センター
	4	幸町Fortune	18	幸町市民センター
若林区(40人) 連絡会『田んぼっ区』 (若林区中央市民センター)	1	郷郷七郷	5	七郷市民センター
	2	六郷村	0	六郷市民センター
	3	ピ野沖ヲ	2	沖野市民センター
	4	JARO	21	若林区中央市民センター
	5	ワンマイル荒町	7	荒町市民センター
	6	若林にゃくりん	5	若林市民センター
太白区(72人) 連絡会『ANON』 (太白区中央市民センター)	1	なかだかな	18	中田市民センター
	2	おいでください	6	生出市民センター
	3	にしたがつつまん	21	西多賀市民センター
	4	ながまっくる	27	太白区中央市民センター
泉区(71人) 連絡会『ざわざわ森』 (泉区中央市民センター)	1	黒松ファミリー	9	黒松市民センター
	2	南光台アドバルーン	10	南光台市民センター
	3	根白石いなかもん	2	根白石市民センター
	4	将監くれよん	6	桂市民センター
	5	向陽台ぱびぷペパレット	2	松陵市民センター
	6	長命ヶ丘巣子っぷ	4	南中山市民センター
	7	高森流星サークル	14	高森市民センター
	8	寺岡流星サークル	4	寺岡市民センター
	9	七北田JLありす	8	泉区中央市民センター
	10	みちのく松陵	11	松森市民センター
	11	加茂プレゼント	1	加茂市民センター
市全体 ( 306 人 / 31 サークル )      連絡会『ずんだ』 (中央市民センター)				

#### ④ インリーダー研修会

子ども会活動の充実を図るため、子ども会のリーダーとして活躍する児童及び世話人を対象に、子ども会活動についての知識やレクリエーションなどの実技を学習するための研修会を実施した。

区	開催回数	参加延人数
青葉区	10	628
宮城野区	8	429
若林区	6	393
太白区	10	641
泉区	18	508
合計	52	2,599

## ⑤ 実習受入

### ○社会教育実習生

各区中央市民センターにおいて、社会教育主事資格取得を目指す宮城教育大学、東北学院大学、東北福祉大学の学生を対象に、市民センターでの実習を通して生涯学習事業を学習させるため、実習生として受入れ、講座の企画立案や実践について指導した。

### ○児童・生徒の職場体験実習

小学生、中学生の職場体験実習を受け入れ、市民センター業務に関する学ぶ機会を提供した。

## 3 学校・地域連携推進

学校や地域団体等とネットワークをつくり、様々な人たちが連携して課題に取り組めるよう必要に応じて、つなぎ手、支え手の役割を果たす。

### (1) 学びのコミュニティ推進事業支援

学校や市民センターが事務局となり、地域の様々な団体が連携し、中学校区または小学校区の児童、保護者、住民等を対象として、子どものすこやかな育ちを支援する地域のネットワークをつくり、様々な事業の実施をとおして子どもを育む地域づくりを行っている。

3年間、市から事業委託を受け、委託終了後は自主実施となるが、市民センターでは、長く組織に関わり、活動支援を行っている。

#### <平成 22 年度に市民センターが関わった主な事業>

館名	事業名	概要	年間実施回数	参加延人数
青葉区中央市民センター	旭ヶ丘わんぱく森 <sup>2</sup> がっこ	学コミ事業。旭丘小学区の学校関係団体・地域団体等との連携により、子どもの健やかな育ちに資する事業を実施した。 ・7月10日 コピー機になってみよう ・8月21日 森2がっこキャンプ-4つのわ-(食育をテーマにした学校キャンプ) ・11月22日 わんぱく森2がっこ遠足	14	529
若林区中央市民センター	通学合宿！連坊！	連坊小路小学校4年生から6年生を対象に、親元を離れて地域のお寺に2泊3日で宿泊させて自炊しながら学校に通学する講座を実施した。 ・10月6日(水)～8日(金)	1 (3日間)	90
太白区中央市民センター	とみざ和がっこ	富沢中学校区の各団体と協力して事業を実施することで地域全体で子どもを育てていくきっかけをつくる。 ・9月19日 親子デイキャンプ体験 ・2月12日 こどものまち in 富中「かしわCITY」ほか	12	2,071

館名	事業名	概要	年間実施回数	参加延人数
太白区中央市民センター	東なかだ学びのコミュニティ推進事業	袋原中学校区内の児童・生徒や保護者、地域住民と共に、子どもたちの健全育成を目的とした参加体験型の活動を行い、地域コミュニティを深めていく。 ・4月17日 お花見の会 ・4月24日 お花見の会② ・7月24日 学校に泊まろう ・8月7日 学校で花火を見る会 ・11月6日 すずめ踊り&中学生スキルアップ体験会(職場体験事前研修会)	5	692
	湯元地区学びのコミュニティ推進事業	湯元小学校区の各団体と協力して事業を実施することで地域全体で子どもを育てていくきっかけをつくる。 ・10月17日 がんばれ秋保っ子 ・1月15日 秋保カルタ大会	9	400
南中山市民センター(泉区中央市民センター支援)	学びのコミュニティ支援事業(南中山編)	まなびねっと「いずみ中山」推進委員会を組織し、南中山地域、北中山地域の住民の交流を促すことにより、子どもたちの健やかな育ちを支援するとともに地域の活性化を図った。 ・9月4日 長谷倉川で友だち交流会 ・12月26日 門松づくり ・1月15日 南中山・北中山小学生交流会	13	539

<委託終了後の事業に対する継続的支援>

館名	事業名	概要	年間実施回数	参加延人数
青葉区中央市民センター	かみすぎねっと支援	学コミ事業。上杉山通小学区の学校関係団体・地域団体等との連携により、子どもの健やかな育ちに資する事業を実施した。 ・7月17日 おもしろ子ども会	1	300
	まちがっこ	東二小・幼稚園をはじめ、センター周辺の関係団体等との連携により、子どもの健やかな育ちに資する事業を実施した。 ・5月27日/10月27日 花あるまちづくり ・6月2日 わくわくワイワイ囲碁体験! ・6月16日 だるまこ遊びをしよう! ・8月22日 東二夏祭り ・2月2日 泉が岳クラフト体験	6	890
	ひろせ山がっこ	学コミ事業。広瀬小、愛子小学区の学校関係団体・地域団体等との連携により、子どもの健やかな育ちに資する事業を実施した。 ・7月24日 学校に泊まろう! ・10月31日 宮城地区まつり参加 ・1月15日 だんごさし	3	319

館名	事業名	概要	年間実施回数	参加延人数
中央市民センター (宮城野区対象)	榴岡かいわい学びのコミュニティづくり推進事業	仙台駅東口かいわいの幼児、小学生を対象として遊びの広場を提供する。また、地域の住民や中学生、ボランティア等の参加も促し、異世代間の交流も図る。 ・8月28日 第9回つつじがおかワイワイ夏まつり ・1月29日 第4回つつじがおかワイワイ冬まつり	10	857
若林区中央市民センター	南小泉子どものふるさとづくり推進事業	南小泉小学校の子どもたちや保護者を対象に子どもとその保護者が親子一緒に体験活動ができる講座を2回実施した	4	500
	区内小学校区合宿支援	蒲町・大和小学校4年生から6年生を対象に、小学校に自炊しながら1泊2日の共同宿泊体験をさせ、地域を知るための体験活動をする事業の支援を行った。	2	259
	ひがろく子ども・ふるさと再発見推進事業	東六郷小学校の子どもたち等を対象に、地域コミュニティづくりと学びの場を提供するため、「東六郷フェスティバル参加」や「仙台市PTAフェスティバル」に参加した。	2	120
太白区中央市民センター	学びのコミュニティながまち	長町中学区(長町小、長町南小、鹿野小学区)内児童・生徒や保護者、地域住民と共に、子どもたちの健全育成を目的とした参加体験型の活動を行い、地域コミュニティを深めていく。	3	428
泉区中央市民センター	学びのコミュニティ支援事業(松森編)	松森市民センターが核となった「まなこみネット鶴が森推進委員会」を支援した。 ・7月19日 どんどこ！巨大紙相撲 鶴が森場所2010 ・1月8日 冬のお楽しみ会 「もちつきとだんごさし」	2	585
	区内学コミ連絡会	区内で活動している各学コミ委員会と情報を共有し、学コミの活動の促進ならびに拡大を図った。	2	46
	ふれあい学びネットい・ず・み「あそびの天国」	市民センター全館を会場に、遊びによる交流を図る、子どもの居場所づくりの事業を行った。 2月20日	1	387
	ふれあい学びネットい・ず・み「キャンプだホイ！」	市名坂小学校を会場に、七北田中学校区の小学生(高学年)を対象としたキャンプを開催した。 8月18日～19日	1 (2日間)	80
	ふれあい学びネットい・ず・み推進委員会	地域の諸団体が連携し、青少年健全育成事業の展開を図ると共に、子どもの居場所づくり事業について検討協議した。	12	244

## 4 学習情報収集・提供事業

区内地区館が収集している地域情報を含め、広く情報を集積し、多様な媒体に整理・保管し、広く市民が活用できるよう公開する。

### (1) 学習情報提供システム

市民の学習意欲に応え、的確な情報提供サービスを展開することで、効果的に市民の学習活動を支援するため、中央市民センターと各地区 56 館の市民センターとがコンピューターでネットワークを結び、生涯学習に関する、より新しい情報を提供するとともに、市民の学習相談に応じることを目的として、平成 12 年 3 月より現行システムを運営している。

#### < 仙台市生涯学習情報提供システムの特色 >

- ・ 各市民センターで同じ情報を提供することによって、市民は身近な市民センターで学習情報を取得できる。
- ・ インターネットにより、家庭や職場のパソコンから情報を取り出すことができる。(個人情報についての制限有り)

#### < 仙台市生涯学習情報提供システム登録情報数 >

情報種類	20 年度末現在	21 年度末現在	22 年度末現在
団体・サークル情報	1,281	1,162	1,126
人材・講師	701	637	615
事業		65	64
合計	1,982	1,799	1,741

#### < 平成 22 年度 学習情報提供・相談件数 >

相談内容	窓口・電話受付	インターネット経由	合計
施設	17	0	17
団体・サークル	725	76	801
事業・イベント	16	2	18
人材・講師	75	11	86
その他	90	0	90
合計	923	89	1,012

#### < 平成 22 年度 インターネット関連アクセス等件数 >

市民センター全般	41,672,073 件	学習情報検索	205,073 件
年間概算閲覧者数	754,355 人	1 日あたりの閲覧者数	2,066 人
年間閲覧頁数	3,692,120 頁	1 日あたりの閲覧頁数	10,115 頁

## (2) 市民センターホームページ(ブログ)の運営

URL : <http://www.stks.city.sendai.jp/sgks/WebPages/>

仙台市市民センターのウェブページを開設し、市民センターに係る各種のデータを公開するとともに、学習情報提供システムの情報を検索できるページを設け、広く学習情報を提供している。

また、ホームページ内では、全市民センターがそれぞれブログを公開している。

### <地区館のブログの例>

The screenshot shows the website of the Sendai City Citizen Center. The main content area features a blog post titled "「森林セラピー」&「汗」職場体験！" (Forest Therapy & Sweat Workplace Experience!). The post describes a course held at the center in August, where participants engaged in forest therapy and a workplace experience. The text mentions that participants were energized and enjoyed the activities, with one participant commenting on the fun of the experience. The post includes a photo of participants and a quote from a middle school student: "受付の中学生に「わあ、元気がいいわね」という声か。" (A middle school student at the reception said, "Wow, you're so energetic!").

Other elements visible on the page include a navigation menu with links for Home, E-mail, Low Vision Mode, and News. There are also sections for "New Information" (新着情報) and "Upcoming Events" (開催予定). The footer contains a PDF download link and a link collection.

### (3) 市民センター事業ガイド

講座等参加者の募集中、募集予定がある事業について、57館分を1冊の冊子にまとめて、2ヶ月に1回発行して、市民への情報提供を行っている。

### (4) その他の学習情報提供事業

館名	事業名	概要	実施日等
若林区中央市民センター	若林区地域情報発信事業 「若林区歳時記情報発信事業」	写真ボランティアに依頼して区内の歳時記情報を蓄積するため、定例会を3回開催し情報を収集した。また、蓄積した情報を窓口等に掲示するなど情報発信を行った。	4月16日 7月30日 11月19日
	生涯学習情報発信事業 「いぐスペ！わかばやし！」	当市民センターとして、隔週水曜日に「エフエムたいはく」のラジオ放送で、若林区内の生涯学習事業の情報を発信する「いぐスペ！わかばやし！」の放送を実施した。	年間24回実施
太白区中央市民センター	コミュニティFM連携学習情報提供事業	「エフエムたいはく」と連携して、太白区内市民センターの生涯学習事業や地域情をの紹介。番組サポーターと共に事業をすすめながら、学習情報の提供を行う。	年間71回実施

## 5 職員研修

市民センター職員の役割に対応した能力を備え、事業運営に係る技術や能力の向上を目指して、市民センターの事業に携わる職員を対象とした各種研修を実施している。

#### <研修内容>

研修名	実施日	受講対象	概要	参加人数
新任研修会	5月12日 (水)	新任の市職員	4月に新しく配属された職員を対象に市民センターの基本を学ぶ研修会を実施する。	10
事例発表研究研修会	2月24日 (木)	(財)ひと・まち交流財団職員	区拠点館で実施している先進モデル事業、各地区館で実施している重要課題解決のための事業など、時代の流れに対応した事業の分析・検証を行う。 また、その結果により職員を対象とした研修を実施し、職員の意識、及び事業企画運営に関する技術の向上を図る。	97
学習相談研修	年間29回 実施	(財)ひと・まち交流財団職員	指定管理者職員を対象に、学習相談や情報レファレンスシステム操作の研修を行う。	185

## 6 仙台市公民館運営審議会

社会教育法第29条、仙台市市民センター条例第13条に基づき、市民センターにおける各種の事業の企画実施につき調査審議を行う、本市が設置するすべての市民センターに共通の公民館運営審議会として設置している。

現委員は、17人で、任期は、平成21年11月1日から平成23年10月31日までの2年間となっている。

### <委員名簿> [平成23年3月31日現在]

氏名	勤務先・所属団体(役職名)
阿部 重樹	東北学院大学経済学部 教授
石井山 竜平	東北大学大学院教育学研究科 准教授
伊藤 芳郎	仙台市立三条中学校 校長(仙台市中学校長会)
笠井 文子	ふれあいサロン ゆうゆう(結遊) 代表
吉 良 智	人権擁護委員(子ども人権委員)
小岩 孝子	特定非営利活動法人 FOR YOU にこにこの家 理事長
佐藤 憲子	仙台市社会学級研究会 顧問
佐藤 美佳子	仙台市PTA協議会 副会長
島田 福男	仙台市連合町内会長会 庶務理事
鈴木 有希子	仙台市子育てふれあいプラザのびすく泉中央 副館長
千枝 倫子	財団法人仙台市スポーツ振興事業団
梨本 雄太郎	宮城教育大学教育学部 准教授
○新田 新一郎	(有)プランニング開 代表取締役
橋本 啓一	仙台市議会 議員
増田 学身	東北文化学園専門学校 インテリア科長
◎水谷 修	東北学院大学教養学部 教授
森 忠治	演劇プロデューサー・ワークショップデザイナー

◎:会長 ○:副会長 敬称略・50音順

### <近年の審議内容(平成12年度～平成22年度)>

提出日	種別	テーマ(題名)	主な内容
平成12年 1月16日	提言	市民センター業務再編に関する見解	1 市民センターのあるべき姿 2 業務再編をめぐる課題 3 今後の課題
平成15年 10月7日	提言	市民センターにおける子どもの事業のあり方について	1 子どもの事業に取り組む課題と視点 2 ジュニアリーダーの育成と活動支援 3 学社連携・融合事業について 4 学校週5日制に対応した事業について
平成17年 9月12日	提言	市民センターにおける市民参加と市民協働の推進について	1 市民企画委員のプログラムづくりについて 2 市民センター運営における市民の参加について 3 市民参加を広げる事業活動を目指して

提出日	種別	テーマ(題名)	主な内容
平成 19 年 10 月 30 日	答申	市民センターの施設 理念と運営方針の見 直しについて	1 見直しの背景 2 見直しにあたっての考え方 3 市民センターの施設理念と運営方針
平成 21 年 10 月 13 日	報告	審議の経過報告	1 今期審議会のテーマ設定と議論の経緯について 2 経過報告のまとめについて <これまでの審議内容(各委員の意見)の概要> 1 市民センターの区への移管について 2 連携事業の調査から見てきたもの <市民センターが大切にしてきた社会教育の価値とは> (梨本雄太郎委員) <区行政との「融合」をめぐる> (石井山竜平委員)
平成 22 年 3 月 16 日	意見	「次期行財政改革計 画(素案)」に対する意 見書	区役所への移管については課題や懸念があることから、 それらを解決・解消した上で判断するべきと考える。
平成 22 年 8 月 31 日	提案	市民センターを拠点 とした新しいまちづく りの提案 - 仙台プ ラン-	<市民センターを拠点とした新しいまちづくり> 1 意識を変える 2 人材発掘・育成とネットワーク化 3 市民の活動の場を生み出し支援する <新しいまちづくりに向けた市民センターの新たな一歩 /今後の取り組み[提案] / 仙台プラン対応事業案> 1 住民参画・問題解決型学習事業 2 子ども参画型社会創造事業 3 学社連携・既存の事業範囲枠を超えた公共施設の連 携事業
平成 23 年 1 月 25 日	意見	「市民センターを活か した地域づくりの推 進」に関する意見書	1 検討の進め方について 2 組織見直しをめぐる課題について

### <平成22年度の審議経過>

開催日	会議種別	協議議題
5 月 18 日(火)	定例会	報告: ①平成 22 年度生涯学習要求水準書 ②平成 22 年度市民センター事業計画概要 ワークショップ: 地域づくりの中で市民センターが担う役割について
7 月 6 日(火)	定例会	報告: 平成 21 年度市民センター事業実施状況について 審議: 地域づくりの中で市民センターが担う役割について
8 月 17 日(火)	臨時会	審議: 市民センターを中心とした新しい地域づくりの提案-仙台プラン -[素案]」の検討
8 月 31 日(火)	定例会	審議: 地域づくりの中で市民センターが担う役割について
11 月 9 日(火)	定例会	審議: 市民センターを活かした地域づくりの推進に向けて
12 月 14 日(火)	臨時会	審議: 市民センターを活かした地域づくりの推進に向けて
1 月 18 日(火)	定例会	審議: 市民センターを活かした地域づくりの推進に向けて
1 月 25 日(火)	臨時会	意見交換: 市民センターを活かした地域づくりの推進に向けて
(3 月 15 日(火))	(定例会)	(審議: 今後の公民館運営審議会の進め方について)
* 平成23年3月15日の定例会は、上記の内容で開催を予定していたが、東日本大震災の影響により中止した。		